

しん りょく  
心カ



今回は心カ（心を込めるカ）です。いよいよ卒業式の練習が始まりました。小学校生活において卒業式が最も重要な学校行事です。子供たちは卒業式のために6年間頑張るわけではないのですが、6年間の小学校生活で身に付けたこと、培ったことが卒業式に結実すると思います。卒業する6年生には、小学校生活での感謝の思い、在校生へのメッセージを心を込めた立ち居振る舞いで示してほしいと思います。そして、その思いを感じ取った1年生から5年生には、心を込めた姿勢、礼、眼差し、拍手で伝えてほしいと思います。素晴らしい卒業式になるよう残された時間の限り練習したいと思います。

# 3/11 卒業式通し練習1回目!



➡ 全校に対して、平原先生の指導が入ります。まずは、卒業式に臨む心構えから。みんな真剣に話を聞いていますが、その態度はまだまだです。👉



➡ 退場の練習です。6年生にもまだぎこちなさが見えます。いろいろな先生方から指導が入ります。歩き始めるタイミング、歩くスピード。練習するポイントがわかってきました。

👉 退場し始めると前の人との間隔がどんどん詰まっていきます。在校生の拍手もまだまだ練習が必要です。心を込めるってどうすればいいのでしょうか。一人一人が考える時間となりました。



2日後には2回目の通し練習です。子供たちはどんな心構えで練習に臨むのでしょうか。

# 3/13 卒業式通し練習2回目!



👉 立ち姿、座った時の姿はとても立派です! 👉

2回目の通し練習が始まりました。1回目と同じように平原先生のお話から始まりましたが、「姿勢が素晴らしい」「全力で頑張っている」というお褒めのことばからのスタートでした。子供たちも前回から「心を込める」を考えたのではないのでしょうか。



👉 入場の練習です。在校生は微動だにせず正面を向いています。素晴らしいです! 👉



👉 一人一人の証書を受け取る練習です。6年生の立ち居振る舞いが素晴らしいです。👉  
礼の仕方が課題なので、そこを練習していきたいです。



式に臨む在校生も気持ちが引き締まっています! 👉



校長先生から「練習の時から式に臨む態度が素晴らしい」と褒めていただきました。式当日には卒業生、在校生ともにさらにグレードアップした姿で臨めると、いいなと思います。卒業式まで今日を入れてあと5日。卒業式に向けての練習も頑張りつつ、残り少ない6年生との東野小学校での生活で思い出もしっかりと作ってほしいです。校内では、「ほかほかの木を6年生のいいところでうめつくそうキャンペーン」も実施中です!